

令和7年年度 渋谷区立上原小学校の授業時数特例校の取組

授業時数特例制度を活用して



区立全小・中学校で、国語や算数・数学など、各教科の授業時数の一部(1割)を総合的な学習の時間に上乗せすることで、探究の核となる総合的な学習の時間の充実を図ります。学習指導要領に定められた各教科で学ぶ内容は変わりません(減りません)。

上原小学校の取組

【3年生】

テーマ探究:福祉について
○福祉という難しいテーマに取り組みます。地域の高齢者の方々との交流、障害のある方々の自立の場としての作業所等との交流を通して考えられたらと思います。そして上原の町のバリアフリーについて考えるなど、身近な福祉について児童の思いがどこに向くかを大切に、学習を考えていきます。人と触れ合い、相手の思いを直接感じとることで、実感のもてる学びにより「探究」していきます。

【5年生】

テーマ探究:環境について
○渋谷教育学園の生徒との交流により環境について考え、再生素材で商品づくりをするDAMBOさんとの出会いを生かし、子供たちが環境を意識したものづくりプロジェクトを計画中です。また日立みらいイノベータープログラムによる「理想の学校プロジェクト」の学びを通して、未来をイノベートする力の育成を図り、「探究的な学び」に必要なスキルトレーニングを行い、自走する学び方を身に付けていきたいです。

【4年生】

テーマ探究:防災について
○上原町会で活躍されている自主防災の方々との交流、渋谷区防災課の方々との交流、上原防災の関係諸機関との防災の学びも取り入れてみたいと考えています。児童の防災についての課題意識に寄り添いながら、人から学ぶ「探究」を実践していきます。そして子供たちの課題意識がどのように広がり深まるか、子供たちと共に「探究」していきます。

【6年生】

テーマ探究:ドリーム・PJ、国際交流
○ドリーム・プロジェクトでは、社会保険労務士の方をはじめ、様々な職業についている保護者の方々から、職業について学び、将来について考えます。国際交流では、渋谷区の掲げる「ちがいを力に…」を出発点として、ユニクロの取組「届けよう服のチカラプロジェクト」に参画し海外に目を向けていきます。海外の子どもたちと交流したいという思いをもち、実現に向けて検討しています。

校内研究「国語」で培う言葉の力を活用し「探究」を深める

渋谷区の「探究」

先生が教える授業から、子どもが学びを創る授業へ！
シブヤ未来科で『探究』の時間が充実します！

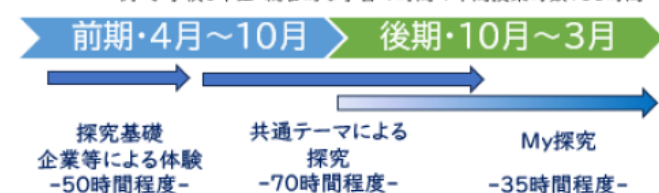
学校の1日の流れの例(令和6年度)

中学校は、時間講師の関係で、午後の探究時間に変更もあります。

月～金	
午前 1～4校時	教科を中心とした授業 国語、社会、算数・数学、理科など
午後 5～6校時	探究 主として「シブヤ未来科」の時間 ～子ども主体の学び～ 総合的な学習の時間、道徳、特別活動等

探究の1年の流れの例(令和6年度)

例:小学校6年生 総合的な学習の時間の年間授業時数155時間



総合的な学習の時間 授業時数

		標準時数	上乗せ時数	授業時数
小学校	3年	70	79	149
	4年	70	82	152
	5年	70	86	156
	6年	70	85	155
中学校	1年	50	80	130
	2年	70	72	142
	3年	70	76	146